

## 株式会社 W TOKYO、経済産業省が推進するキャッシュレス化を 「東京ガールズコレクション 2018 SPRING/SUMMER」会場内で実現 TGC コンテンツをショーケースの場として提供

株式会社 W TOKYO（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：村上範義、以下 W TOKYO）は、経済産業省が推進するキャッシュレス化を、2018年3月31日（土）に開催する『マイナビ presents 第26回 東京ガールズコレクション 2018 SPRING/SUMMER』（以下、TGC）の会場内の“TGC オフィシャルブース”で試験的に取り入れ、来場者に対しキャッシュレス決済の普及促進のため実施いたします。

TGC では、過去様々な最先端テクノロジーの取り組みを実施しており、TGC2017AW では人工知能（AI）が来場者の感情を認識して色を変える「コグニティブ・ドレス」のファッションショーや、TGC 北九州 2017 は、世界に先駆けドローンを使用したオープニング演出を実施するなど、時代の先端をいくテクノロジーを TGC で培ったノウハウをもとに、来場者である若い女性にその有用性を分かりやすく伝えるようプロデュースし発表しております。

今回の取り組みは、キャッシュレスを実現するモバイル上のプラットフォームを提供している株式会社 Origami と RFID タグを用いたオートレジをご提供いただくパナソニック スマートファクトリーソリューションズ株式会社の協力により実現いたしました。

会場内での TGC オフィシャルグッズの販売において、スマホ決済サービス“Origami Pay”の決済テクノロジーを利用し、来場者へスマートなショッピング体験を提供します。ブース内では、アイテムごとに RFID タグがつけられ、来場者が購入したいアイテムをバッグに入れて、オートレジに置くだけで合計金額が計算され、それを Origami のスマホ決済で支払う仕組みとなっています。

キャッシュレス決済は、現金取扱い業務の削減や、現金引き出し等の手間の削減や取引決済の安全性の向上、買物弱者や介護が必要な高齢者にとっての利便性の向上、行政分野における徴収や給付事務の効率化、決済に伴って得られるビックデータの活用等による販売機会の拡大など、幅広い分野において様々な効果が期待されるものです。そのため、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた環境整備に止まらず、キャッシュレス決済の促進が商取引の活性化や新たなビジネスの創出にも資することから、官民が一体となって取り組んでいくものになります。

2027年までに国内のキャッシュレス比率を40%に引き上げるとし、その普及を推進する経済産業省は、本取り組みに賛同しています。これについて、経済産業省 消費・流通政策課長 林場哲氏は、「TGC のような日本を代表するイベントにおいて、キャッシュレス化が実現されることを大変嬉しく思っています。今回の取り組みを通じて、未来の買い物体験を楽しんで頂きたいと思います。今後、国内におけるさらなるキャッシュレス化を実現するために、このような大規模イベントにおけるキャッシュレスの実現と普及に期待しています。」とコメントしています。

TGCは、今後も様々な最先端テクノロジーを積極的に取り入れ、技術の向上に貢献するべくショーケースの場として提供していきます。

### 【東京ガールズコレクションとは…】

「日本のガールズカルチャーを世界へ」をテーマに2005年8月から年2回開催している史上最大級のファッションフェスタ。総勢約100名の日本を代表する人気モデルが出演し、日本のリアルクローズを披露するファッションショーをはじめ、豪華アーティストによる音楽ライブや、旬なゲストが多数登場するスペシャルステージ、話題のアイテムがタッチアンドトライできるブースなど、TGCならではのバラエティに富んだ多彩なコンテンツを展開し国内外から話題となっている。

### ■株式会社 W TOKYO 会社概要

東京ガールズコレクションで培ったノウハウを武器に「女性」を軸として、自社オリジナルコンテンツとソリューションを掛け合わせ最旬で良質なソリューションを提供するコンテンツプロデュースカンパニー。

会社名：株式会社 W TOKYO

設立：2015年7月

所在地：東京都渋谷区渋谷 2-19-19 ワコー宮益坂ビル 6F

代表者：村上 範義

資本金：50百万円

事業内容：TGC等イベントの企画・制作・運営事業、メディア事業、プロモーション事業など

U R L：<http://www.w-tokyo.co.jp/>